

## 『総研大文化科学研究』（第14号）原稿募集【募集要項】

総合研究大学院大学文化科学研究科は、総研大における文化科学研究（cultural and social studies）の成果を発信すると共に研究科内での連携強化を図るため、査読付き学術雑誌『総研大文化科学研究』を年1回刊行しています。

### 【『総研大文化科学研究』の特色】

- ・人文社会系では国内初の e-journal ですが、活字媒体でも刊行しています。
- ・研究科所属の大学院生、修了生、研究生に論文発表の機会を提供するとともに、広く国内外から論文等を募集し、文化科学全般について国際的に開かれた総合学術誌としています。
- ・専門分野にとらわれない学際的、総合的な視野にたつ論文も歓迎しています。
- ・論文等審査は、関連分野の第一線の研究者に依頼します。さらには、国内外で活躍する第一線の研究者で組織したアドヴァイザリー・ボードを設置しています。
- ・活字媒体にモノクロで掲載される写真・図表は、e-journal ではカラー図版で掲載されます。

### 【投稿要領及び執筆要領】

1. 応募資格は問いませんが、投稿に当たっては総合研究大学院大学・文化科学研究科の担当教員の推薦文が必要です。寄稿された論文を掲載するか否かは、査読結果に基づき、編集委員会で決定します。
2. 原稿の枚（語）数、言語に制限はありません。但し、査読者が確保できない言語での投稿は、受理できない場合があります。
3. 原稿の区分は、①論文、②研究ノート、③資料紹介 の三分区とします。投稿原稿本文には氏名を記載せず、必ず別紙「投稿票」を添えて提出してください。
4. 論文（endnote 方式、欧文の場合は両端揃えなし）、研究ノートには、次に掲げる書類を必ず添付してください。
  - ・当該言語ないしは日本語のサマリー（1000 字程度）、キーワード（5～10）
  - ・英文サマリー（400 ワード程度）、キーワード（5～10）
5. 原稿は、使用言語が日本語の場合はA 4判 1 頁につき全角 40 字×30 行、使用言語が英語の場合はA 4判 1 頁につき 1 行 10～15 ワード×28 行 ダブルスペースとします。その他の言語の場合は、本研究科各専攻の編集委員までお問い合わせください。
6. 日本語のローマ字表記については、研究社『新和英大辞典』のヘボン式を使用してください。
7. 図表には、通し番号、キャプション、出典、そして必要な場合は注などを付記してください。写真・図表はモノクロ図版・カラー図版とも掲載可能です。モノクロ図版は本文中の該当箇所に挿入してください。なお、カラー図版は論文本文中に割り付けられないため、論文ごとにまとめてカラー図版掲載ページを設けます。また、カラー図版での掲載を希望する場合は別紙「投稿票」にカラー掲載希望理由を記入してください。カラー図版掲載の判断は編集委員が行います。
8. 図版や写真を掲載するために著作権の取得が必要な場合は、投稿者が手続きをおこない、費用を負担してください。
9. 参考文献を原稿末尾に列挙する場合は次の例に従ってください（横書きの場合）。

梅棹忠夫  
1969 『知的生産の技術』岩波書店。  
井上光貞  
1951 「古代仏教思想史研究の動向—古代国家の成立動揺と仏教—」『史学雑誌』60(1):55-63。  
ドナルド・キーン  
1976 「アメリカにおける日本研究」『英学史研究』9:93-113。  
Dickinson, Frederick  
1999 *War and National Reinvention: Japan in the Great War, 1914 - 1919*. Cambridge: Harvard

University Asia Center.

Smith, Christopher

2014 “Empire as Mirror: Imperialism and Identity in the Crest/Banner of the Stars Series.” *Science Fiction Film and Television*, 7(3):409-432.

10. 論文応募は、随時受け付けますが、最終締切は平成 29 年 9 月 29 日（金）（厳守）とします。
11. 論文は、所属専攻の編集委員に提出してください。  
なお、外部の方は、葉山本部学務課基盤総括係（下記本件照会先参照）に提出してください。
12. 掲載が決定した論文等の投稿者には「掲載決定通知書」を平成 30 年 1 月上旬頃に連絡します。
13. 刊行予定は、平成 30 年 3 月です。
14. 掲載された論文は、出版後「総合研究大学院大学学術情報リポジトリ」に登録し、公開することを無償で許諾したものとします。尚、著作権の移動は一切ありません。

平成 29 年 5 月 19 日

『総研大文化科学研究』編集委員長 平井 京之介

本件紹介先：総合研究大学院大学学務課基盤総括係

E-mail:soukatsu1@ml.soken.ac.jp